

次世代につなげる森林づくり

R5.11.14 NO.49 号



もっと身近に感じ体感しよう!! 狩猟のこと ジビエのこと ～狩猟フェスタ2023(10月29日)～

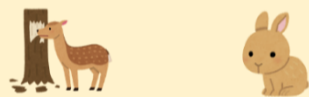


10月29日、高知ちばさんセンターで「高知県第3回狩猟フェスタ ～もっと身近に感じ体感しよう!! 狩猟のこと ジビエのこと～」が開催されました。会場内には企業・団体からの獣具等に関する出展や高知県猟友会による狩猟相談・模擬銃やくくりわな等の獣具の実演、毎回即完売する好評のシカやイノシシ肉のジビエ料理コーナー等、県内外から33ブースの出展があ



り、親子連れなど約1200人を超える来場客で賑わいました。

ステージでは、岐阜のママさんハンター青山まゆさんによる狩猟を通じた日常生活をテーマにしたトークライブ「**狩猟とせいかつ**」、狩猟関係者による「**狩猟の魅力を伝える**」トークセッション、アンデス音楽のミニコンサートなど盛りだくさんのイベントが行われました。



当センターのブースでは、開発した小型囲いわな「こじゃんと1号」の紹介、ノウサギ用の箱わなの展示、森林環境等をテーマとした絵本の配布、四国のシカ生息状況などのパネルの展示とともに普段はあまり目にする事のない野生のシカやノウサギの自動撮影カメラ映像を紹介しました。

また、このようなイベントではすっかりアイドルになっている、シカモニュメントのアケミちゃんもいつものように子どもたちの人気者となっ



ていました。

「こじゃんと1号」の前で足を止める来場客には、わなの説明や国有林の獣害による被害の現状などについて説明を行うと、「苗木の食害現状などを初めて知った」「野生鳥獣による農作物の被害に困っている」などの声を伺いました。

今、狩猟の魅力やジビエ料理など一般の方の関心の高まっているなか、主催した高知県や高知県猟友会では、「こうしたイベントを通じて狩猟の社会的役割や魅力を伝えつつ、農林業等への被害拡大など現状を伝えて行くことでハンターの拡大を目指している」とのことでした。



国有林も今後さらに人と野生動物の共生共存が出来る社会を目指す一翼を担って行きたいと思えます。



各種試験調査のお問い合わせは
四国森林管理局 森林技術・支援センター
☎ 088-821-2250
e-mail shikoku_gijyutu@maff.go.jp

